

# 天竜川(下流) 流域治水プロジェクトイメージ

# 天竜川（下流）流域治水プロジェクトイメージ

（流域治水プロジェクト中間とりまとめ（案））

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、天竜川(下流)水系においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては、戦後最大規模の昭和58年9月洪水を上回る洪水を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。

## 位置図



### ■河川における対策

対策内容 河道掘削、樹木伐開 等  
天竜川ダム再編

### ■流域における対策のイメージ

- ・下水道等の排水施設、雨水貯留施設の整備
  - ・土地利用規制・誘導
  - ・利水ダム等5ダムにおける事前放流の実施、体制構築（関係者：国、電源開発(株)など）
- ※今後、関係機関と連携し対策検討 等

### ■ソフト対策のイメージ

- ・水害リスクの高い区間の監視体制の整備
  - ・堤防決壊時の緊急対策シミュレーションの実施
  - ・国・県・市が連携した水防訓練の取り組み
  - ・要配慮者利用施設管理者等の避難確保計画の作成、訓練の実施の促進
  - ・国・県・市が連携したタイムラインの運用
  - ・国・県による洪水ハザードマップの作成支援
  - ・危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの設置
  - ・洪水予測等のプッシュ型情報提供
  - ・住民・教育機関等への防災・減災知識の普及啓発活動 等
- ※今後、関係機関と連携し対策検討

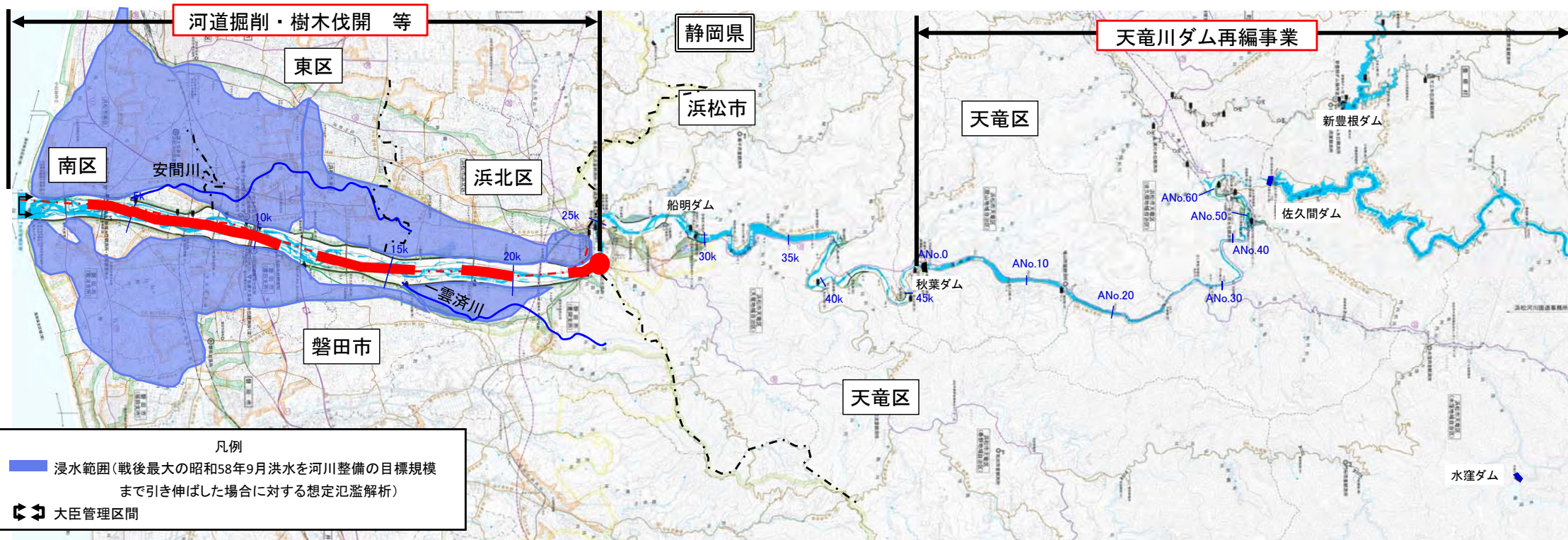
昭和43年8月台風10号  
水害区域面積 346ha  
床上浸水 746戸、床下浸水 912戸



昭和43年8月台風10号

### 河道掘削・樹木伐開 等

### 天竜川ダム再編事業



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。